

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成29年12月14日(2017.12.14)

【公開番号】特開2016-98225(P2016-98225A)

【公開日】平成28年5月30日(2016.5.30)

【年通号数】公開・登録公報2016-033

【出願番号】特願2014-238859(P2014-238859)

【国際特許分類】

A 6 1 K	8/44	(2006.01)
A 6 1 K	8/06	(2006.01)
A 6 1 K	8/73	(2006.01)
A 6 1 K	8/37	(2006.01)
A 6 1 K	8/31	(2006.01)
A 6 1 K	8/39	(2006.01)
A 6 1 Q	19/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	8/44
A 6 1 K	8/06
A 6 1 K	8/73
A 6 1 K	8/37
A 6 1 K	8/31
A 6 1 K	8/39
A 6 1 Q	19/00

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月25日(2017.10.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

界面活性剤を含有する乳化組成物であって、

(A) 常温で半固形状の油と、

(B) ベタイン類と、

(C) ジメチルシラノール・ヒアルロン酸縮合液を含有し、

前記(A)常温で半固形状の油は、前記乳化組成物全量に対し、9質量%以下含有される、乳化組成物。

【請求項2】

請求項1に記載の乳化組成物であって、

前記(A)常温で半固形状の油がワセリン、ダイマージリノール酸水添ヒマシ油、ジペンタエリトリット脂肪酸エステル、(アジピン酸・2-エチルヘキサン酸・ステアリン酸)グリセリルオリゴエステル群から選ばれた1種または2種以上の常温で半固形状の油である乳化組成物。

【請求項3】

請求項1または請求項2に記載の乳化組成物であって、

前記(A)常温で半固形状の油は、前記乳化組成物全量に対し、5~7質量%含有される、乳化組成物。

【請求項 4】

請求項 1 から請求項 3 までのいずれか一項に記載の乳化組成物であって、
前記 (B) ベタイン類が、トリメチルグリシンである、乳化組成物。

【請求項 5】

請求項 1 から請求項 4 までのいずれか一項に記載の乳化組成物であって、
前記 (B) ベタイン類は、前記乳化組成物全量に対し、2 ~ 4 質量 % 含有される、乳化
組成物。

【請求項 6】

請求項 1 から請求項 5 までのいずれか一項に記載の乳化組成物であって、
前記 (C) ジメチルシラノール・ヒアルロン酸縮合液が、前記乳化組成物全量に対し、
0.01 ~ 1 質量 % 含有される、乳化組成物。

【請求項 7】

請求項 1 から請求項 6 までのいずれか一項に記載の乳化組成物であって、
さらに、

(D) コラーゲン類
を含有する、乳化組成物。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の乳化組成物であって、
前記 (D) コラーゲン類の総量が、前記乳化組成物全量に対し、0.03 ~ 0.3 質量
% 含有される、乳化組成物。